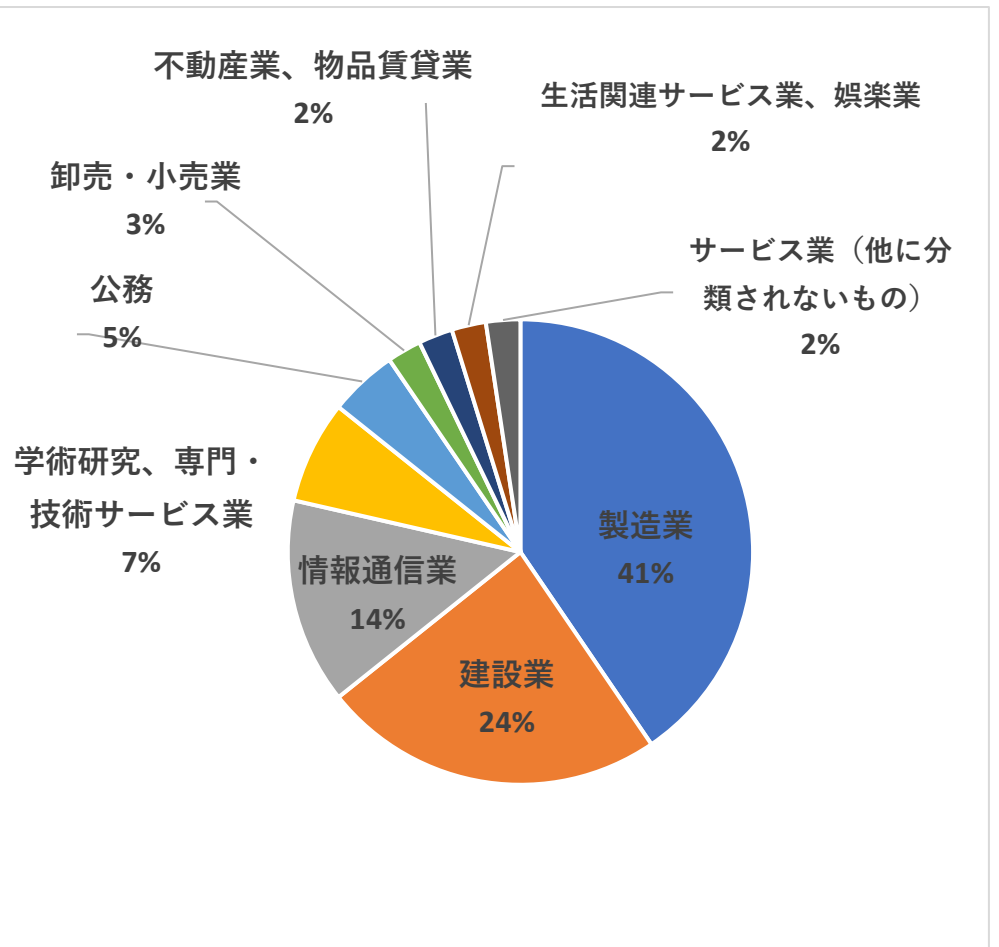
令和7年度　新潟工科大学「教育の成果に関するアンケート調査」集計結果

１．アンケート実施方法

⑴依 頼 日 ：令和７年７月18日（金）
⑵依頼対象：令和４年度卒業生の就職先企業110社
⑶依頼方法：依頼文書を郵送
⑷回答方法：インターネット回答（Google Forms）
⑸回答期限：８月22日（金）まで

２．回答数：42社（回答率38.2%、産学交流会は15/31社回答）※昨年度は、45社（42.1%）

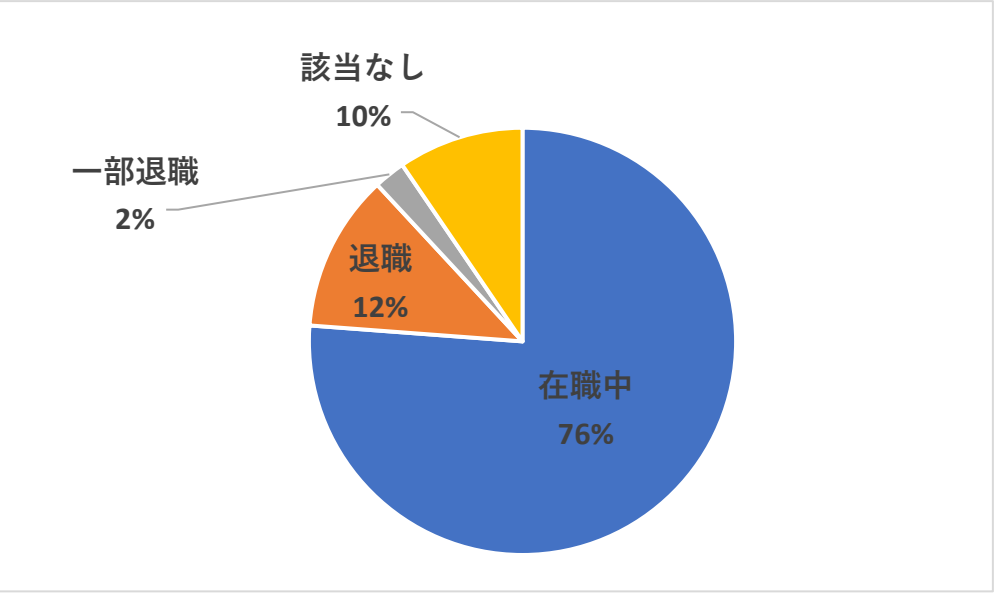
業種	回答数	
製造業	17	40.5%
建設業	10	23.8%
情報通信業	6	14.3%
学術研究、専門・技術サービス業	3	7.1%
公務	2	4.8%
卸売・小売業	1	2.4%
不動産業、物品賃貸業	1	2.4%
生活関連サービス業、娯楽業	1	2.4%
サービス業（他に分類されないもの）	1	2.4%
合計	42	100.0%



3．以下、アンケート対する回答

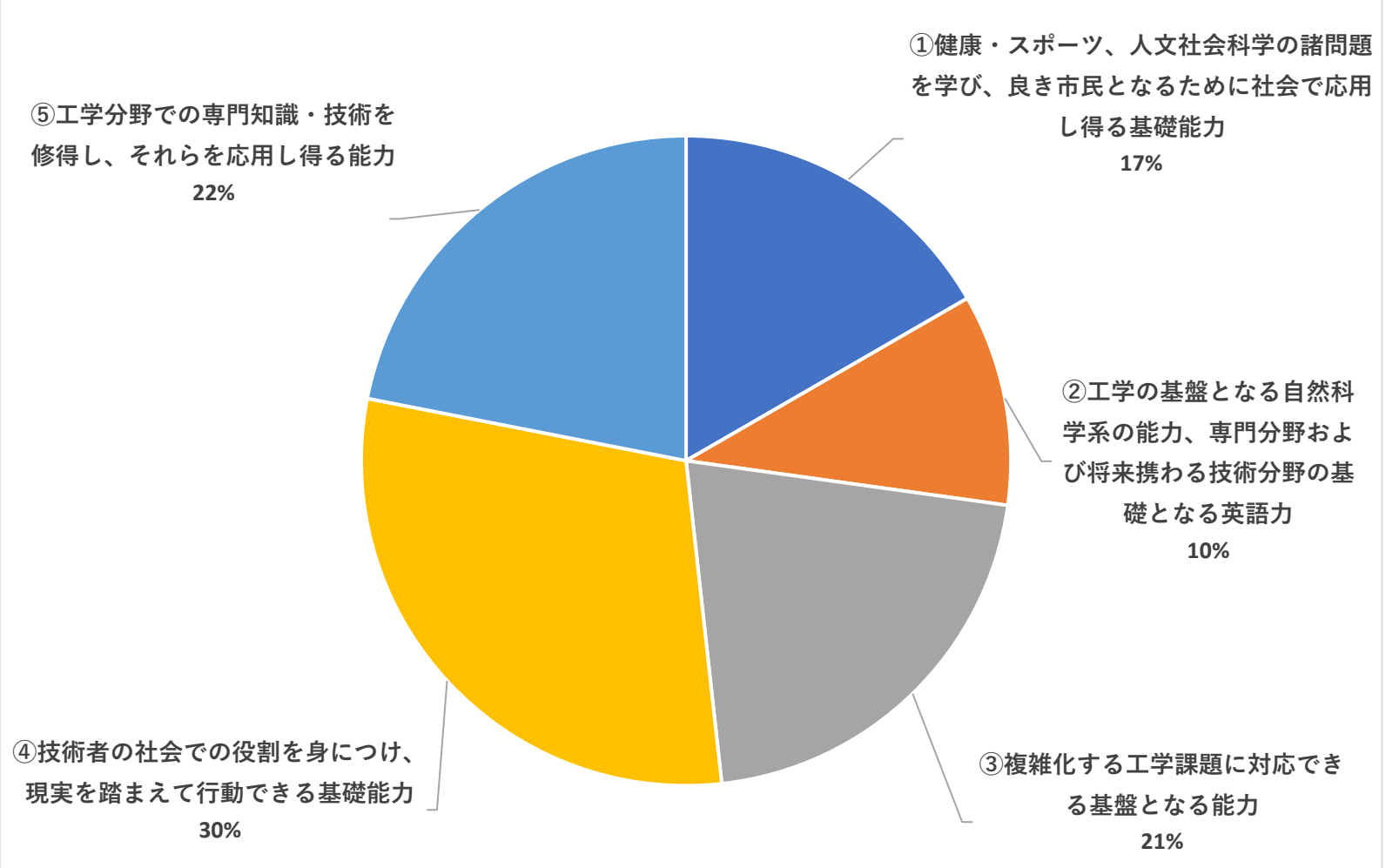
Q１．卒業生（令和４年度卒業生）の在職状況について

業種	回答数	
在職中	32	76.2%
退職	5	11.9%
一部退職	1	2.4%
該当なし	4	9.5%
合計	42	100.0%



Q2．本学の学位授与の方針（以下、「ディプロマ・ポリシー」という。）である下記の５つの能力のうち、「貴社で特に重要だと思う能力」を３つ選択してください。※卒業生が在職する38社を対象

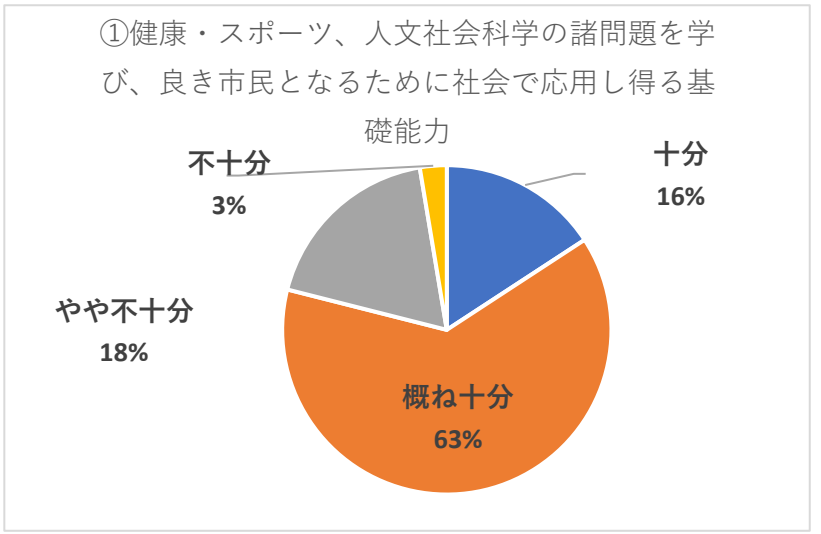
項目	回答数		製造業	建設業	情報通信業	学術研究、専門・技術サービス	公務	卸売・小売業	不動産業、物品賃貸業	生活関連サービス業	サービス業（他に分類されないもの）
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力	19	16.7%	9	3	2	2	1	1	0	1	0
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力	12	10.5%	7	1	1	1	1	1	0	0	0
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力	24	21.1%	9	5	4	1	2	0	1	1	1
④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力	34	29.8%	14	8	4	3	1	1	1	1	1
⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力	25	21.9%	9	7	4	2	1	0	1	0	1
合計	114	100.0%	48	24	15	9	6	3	3	3	3

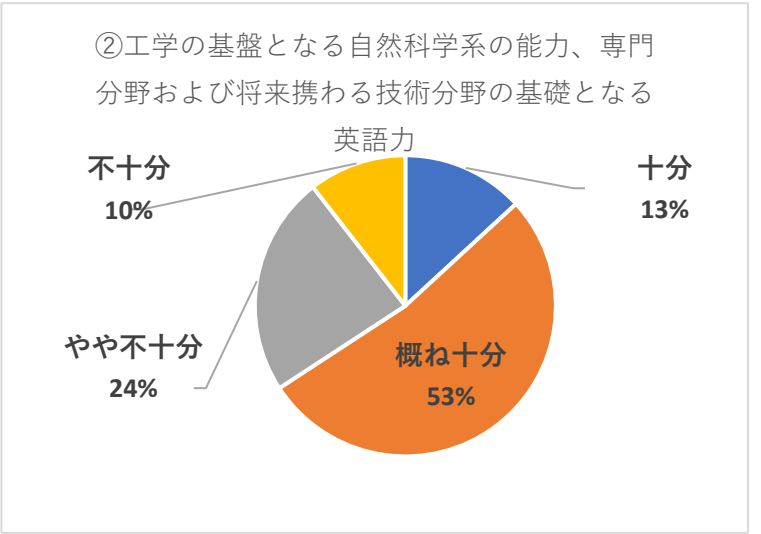


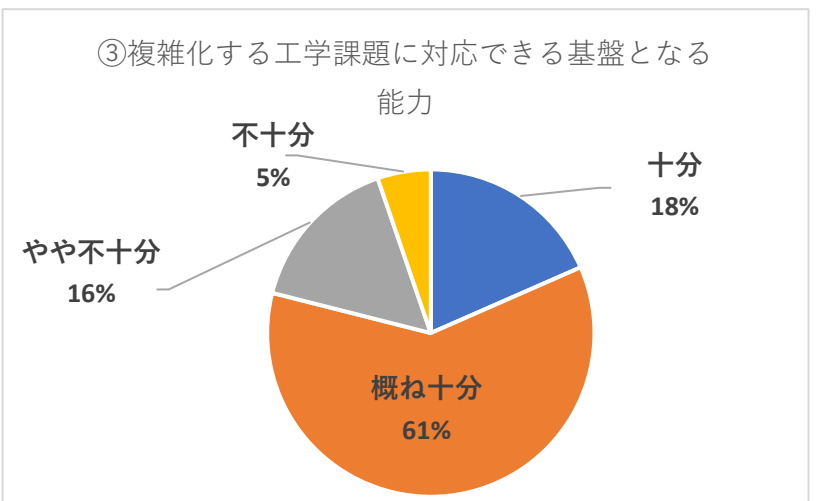
Q3. 本学の「ディプロマ・ポリシー」である下記の5つの能力の内、本学の卒業生（令和5年4月採用）の入社時の修得状況について、４段階で評価してください。※卒業生が在職する38社を対象

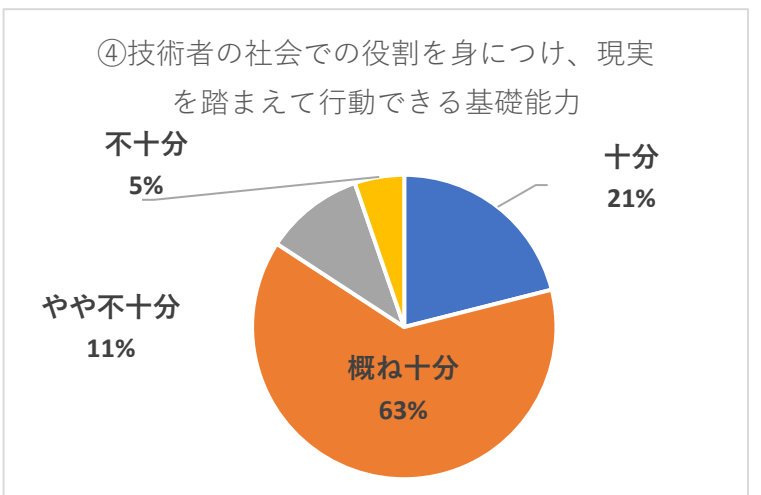
(1)全業種

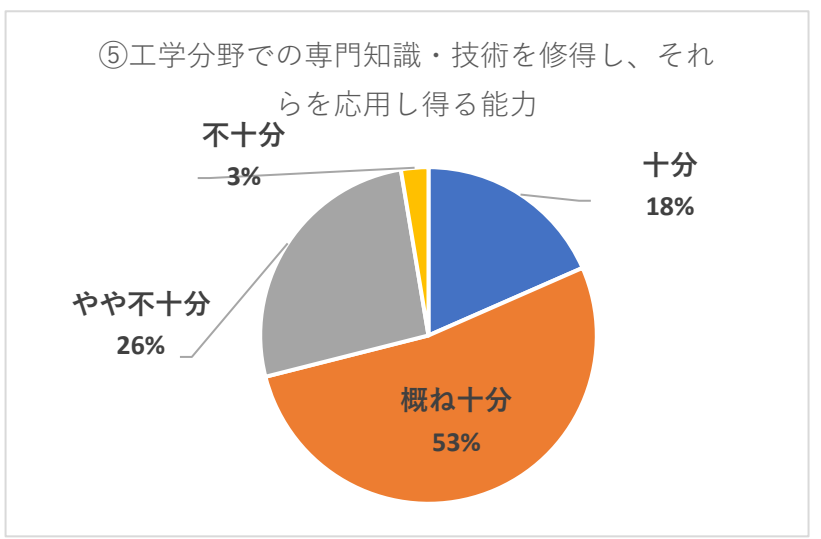
項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力	6	24	7	1	0	38	78.9%
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力	5	20	9	4	0	38	65.8%
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力	7	23	6	2	0	38	78.9%
④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力	8	24	4	2	0	38	84.2%
⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力	7	20	10	1	0	38	71.1%
合計	33	111	36	10	0		











⑵製造業（回答企業数16社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力	3	10	2	1	0	16	81.3%
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力	1	8	5	2	0	16	56.3%
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力	2	8	4	2	0	16	62.5%
④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力	3	10	1	2	0	16	81.3%
⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力	2	9	4	1	0	16	68.8%
合計	11	45	16	8	0		

⑶建設業（回答企業数８社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力	2	3	3	0	0	8	62.5%
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力	2	2	3	1	0	8	50.0%
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力	2	4	2		0	8	75.0%
④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力	2	4	2	0	0	8	75.0%
⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力	2	1	5	0	0	8	37.5%
合計	10	14	15	1	0		

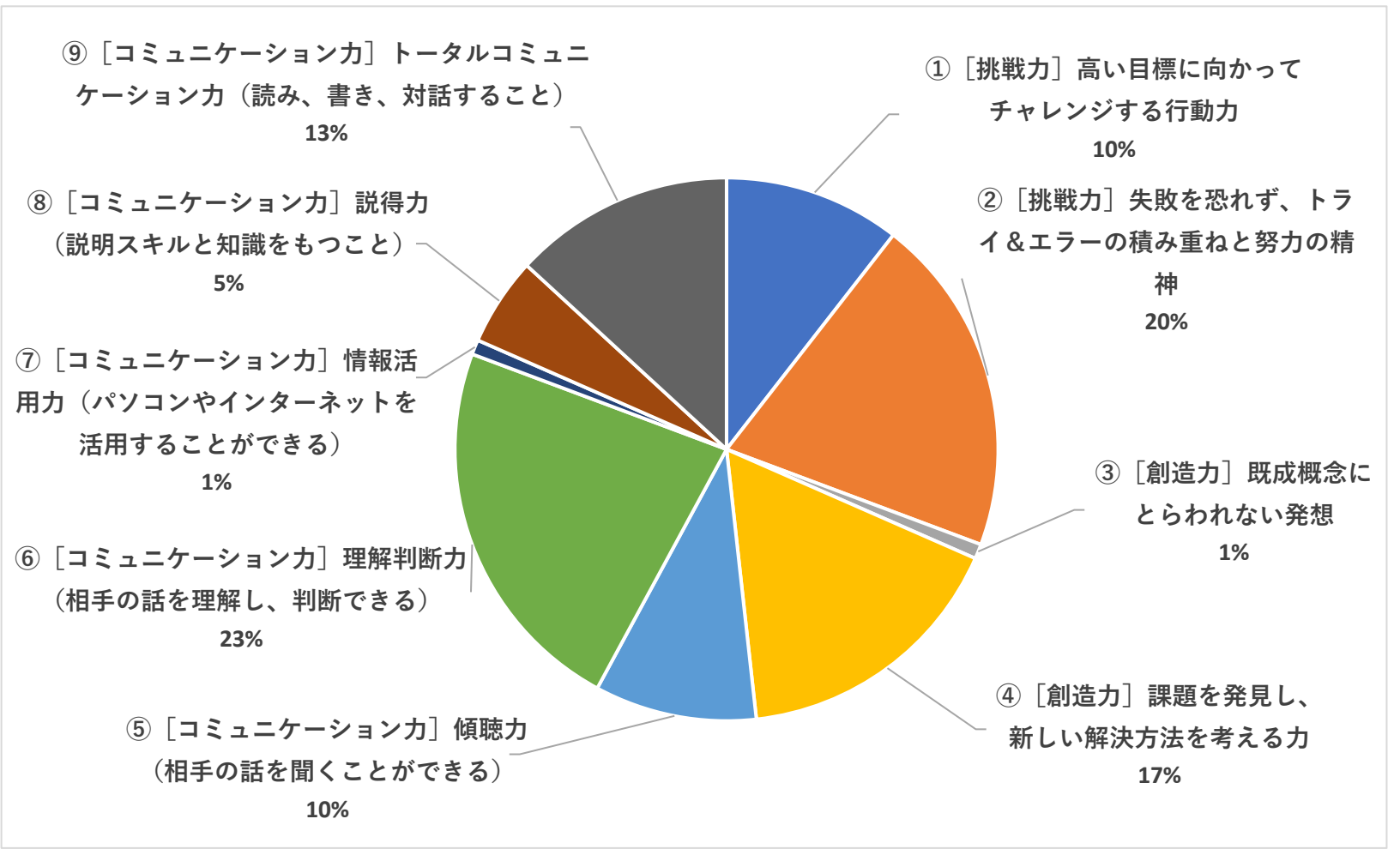
⑷情報通信業（回答企業数５社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力	0	3	2	0	0	5	60.0%
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力	0	4	1	0	0	5	80.0%
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力	1	4	0	0	0	5	100.0%
④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力	1	4	0	0	0	5	100.0%
合計	3	18	4	0	0		

※卒業生が在職する上位３社までの企業を掲載

Q４．本学の「ＮＩＩＴ人間力」である下記の９つの能力の内、「貴社で特に重要だと思う能力」を３つ選択してください。
※卒業生が在職する38社を対象

項目	回答数		製造業	建設業	情報通信業	学術研究、専門・技術サービス	公務	卸売・小売業	不動産業、物品賃貸業	生活関連サービス業	サービス業（他に分類されないもの）
①［挑戦力］高い目標に向かってチャレンジする行動力	12	10.5%	3	4	2	0	1	0	0	1	1
②［挑戦力］失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	23	20.2%	11	4	3	2	1	1	1	0	0
③［創造力］既成概念にとらわれない発想	1	0.9%	0	1	0	0	0	0	0	0	0
④［創造力］課題を発見し、新しい解決方法を考える力	19	16.7%	8	3	4	2	0	1	0	0	1
⑤［コミュニケーション力］傾聴力（相手の話を聞くことができる）	11	9.6%	4	3	1	1	1	0	1	0	0
⑥［コミュニケーション力］理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	26	22.8%	11	4	4	3	2	1	0	1	0
⑦［コミュニケーション力］情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	1	0.9%	0	1	0	0	0	0	0	0	0
⑧［コミュニケーション力］説得力（説明スキルと知識をもつこと）	6	5.3%	3	0	1	0	0	0	1	1	0
⑨［コミュニケーション力］トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	15	13.2%	8	4	0	1	1	0	0	0	1
合計	114	100.0%	48	24	15	9	6	3	3	3	3

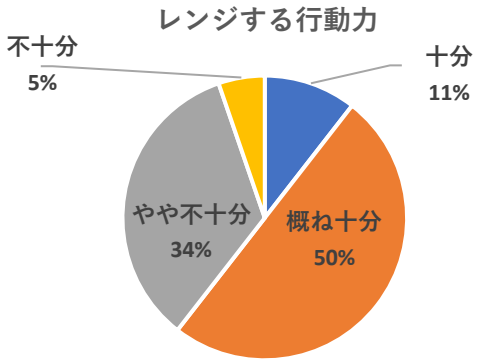


Q５．本学の「ＮＩＩＴ人間力」である下記の７つの能力の内、 本学の卒業生（令和５年4月採用）の入社時の修得状況について、
４段階で評価してください。※卒業生が該当する38社を対象

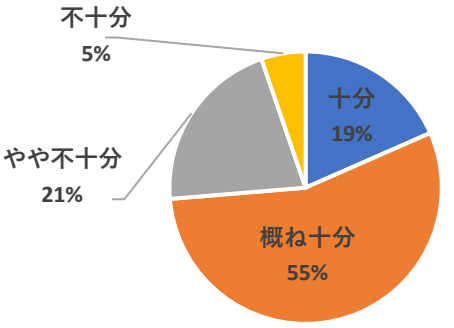
(1)全業種

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①［挑戦力］高い目標に向かってチャレンジする行動力	4	19	13	2	0	38	60.5%
②［挑戦力］失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	7	21	8	2	0	38	73.7%
③［創造力］既成概念にとらわれない発想	3	22	11	2	0	38	65.8%
④［創造力］課題を発見し、新しい解決方法を考える力	5	17	14	2	0	38	57.9%
⑤［コミュニケーション力］傾聴力（相手の話を聞くことができる）	9	24	4	1	0	38	86.8%
⑥［コミュニケーション力］理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	7	22	7	2	0	38	76.3%
⑦［コミュニケーション力］情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	12	19	7	0	0	38	81.6%
⑧［コミュニケーション力］説得力（説明スキルと知識をもつこと）	6	15	16	1	0	38	55.3%
⑨［コミュニケーション力］トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	9	20	7	2	0	38	76.3%
合計	62	179	87	14	0		

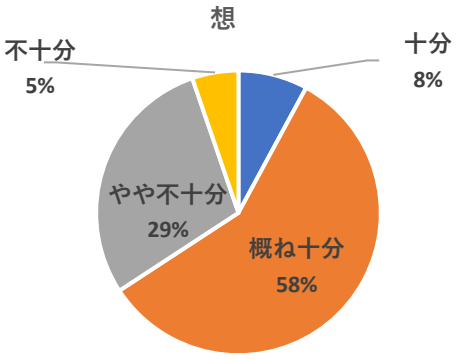
①［挑戦力］高い目標に向かってチャレンジする行動力



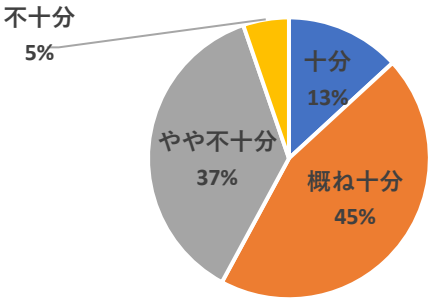
②［挑戦力］失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神



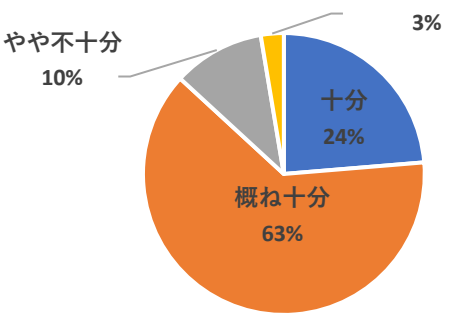
③［創造力］既成概念にとらわれない発想



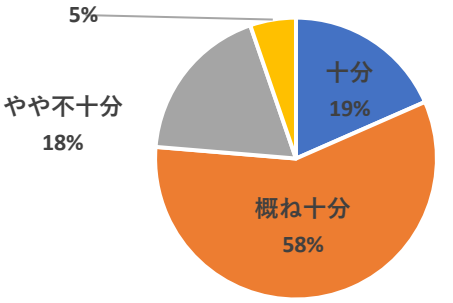
④［創造力］課題を発見し、新しい解決方法を考える力



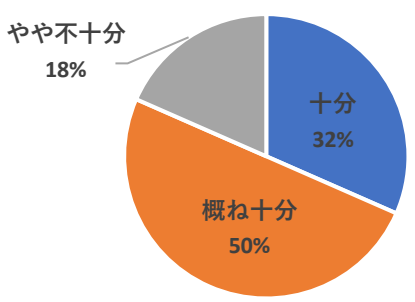
⑤［コミュニケーション力］傾聴力（相手の話を聞くことができる）



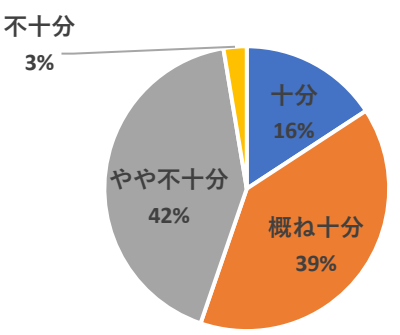
⑥［コミュニケーション力］理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）



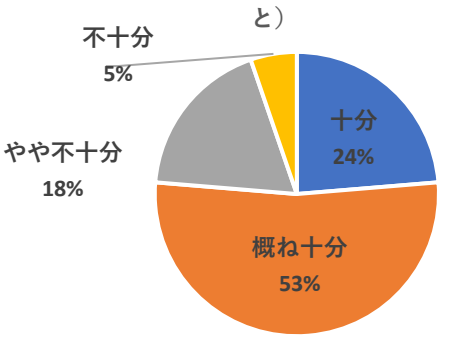
⑦［コミュニケーション力］情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）



⑧［コミュニケーション力］説得力（説明スキルと知識をもつこと）



⑨［コミュニケーション力］トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）



⑵製造業（回答企業数16社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①［挑戦力］高い目標に向かってチャレンジする行動力	1	8	5	2	0	16	56.3%
②［挑戦力］失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	4	6	4	2	0	16	62.5%
③［創造力］既成概念にとらわれない発想	1	8	5	2	0	16	56.3%
④［創造力］課題を発見し、新しい解決方法を考える力	2	7	5	2	0	16	56.3%
⑤［コミュニケーション力］傾聴力（相手の話を聞くことができる）	6	8	1	1	0	16	87.5%
⑥［コミュニケーション力］理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	4	9	1	2	0	16	81.3%
⑦［コミュニケーション力］情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	4	8	4	0	0	16	75.0%
⑧［コミュニケーション力］説得力（説明スキルと知識をもつこと）	2	6	7	1	0	16	50.0%
⑨［コミュニケーション力］トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	5	7	3	1	0	16	75.0%
合計	29	67	35	13	0		

⑶建設業（回答企業数８社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①［挑戦力］高い目標に向かってチャレンジする行動力	2	2	4	0	0	8	50.0%
②［挑戦力］失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	2	5	1	0	0	8	87.5%
③［創造力］既成概念にとらわれない発想	1	4	3	0	0	8	62.5%
④［創造力］課題を発見し、新しい解決方法を考える力	2	2	4	0	0	8	50.0%
⑤［コミュニケーション力］傾聴力（相手の話を聞くことができる）	1	5	2	0	0	8	75.0%
⑥［コミュニケーション力］理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	1	3	4	0	0	8	50.0%
⑦［コミュニケーション力］情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	3	2	3	0	0	8	62.5%
⑧［コミュニケーション力］説得力（説明スキルと知識をもつこと）	2	1	5	0	0	8	37.5%
⑨［コミュニケーション力］トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	1	4	2	1	0	8	62.5%
合計	15	28	28	1	0		

(4)情報通信業（回答企業数５社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①［挑戦力］高い目標に向かってチャレンジする行動力	0	3	2	0	0	5	60.0%
②［挑戦力］失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	0	3	2	0	0	5	60.0%
③［創造力］既成概念にとらわれない発想	0	2	3	0	0	5	40.0%
④［創造力］課題を発見し、新しい解決方法を考える力	0	2	3	0	0	5	40.0%
⑤［コミュニケーション力］傾聴力（相手の話を聞くことができる）	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑥［コミュニケーション力］理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑦［コミュニケーション力］情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑧［コミュニケーション力］説得力（説明スキルと知識をもつこと）	1	2	2	0	0	5	60.0%
⑨［コミュニケーション力］トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	0	5	0	0	0	5	100.0%
合計	4	26	15	0	0		

※卒業生が在職する上位３社までの企業を掲載

Q6．上記の本学が定める「ディプロマ・ポリシー」や「ＮＩＩＴ人間力」以外で、貴社の求める能力がありましたらご記入ください。

・周囲と協力して物事に取り組む力（製造業）
・論理的思考力（物事を筋道立てて考え、矛盾なく整理する力）（サービス業（他に分類されないもの））

以上